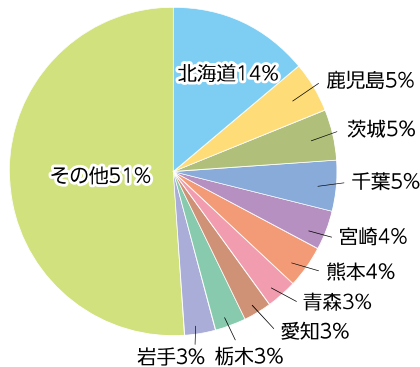


3 全国における本県農業の位置

本県の農業産出額(平成30(2018)年)の全体額は2,871億円で全国第9位、関東では第3位となっています。全国でも有数の農業県であり、部門別にみると米麦部門は第9位、園芸部門は第14位、畜産部門は第8位となっています。

農業産出額
都道府県別シェア(2018年)



部門別農業産出額(2018年)

農業産出額(計)			米麦部門			園芸部門			畜産部門		
全国順位	都道府県	額(億円)	全国順位	都道府県	額(億円)	全国順位	都道府県	額(億円)	全国順位	都道府県	額(億円)
1	北海道	12,593	1	北海道	1,658	1	北海道	2,456	1	北海道	7,347
2	鹿児島	4,863	2	新潟	1,456	2	茨城	1,957	2	鹿児島	3,172
3	茨城	4,508	3	秋田	1,049	3	千葉	1,896	3	宮崎	2,208
4	千葉	4,259	4	茨城	889	4	愛知	1,870	4	岩手	1,608
5	宮崎	3,429	5	山形	844	5	長野	1,757	5	千葉	1,287
6	熊本	3,406	6	宮城	840	6	青森	1,684	6	茨城	1,277
7	青森	3,222	7	千葉	828	7	熊本	1,650	7	熊本	1,147
8	愛知	3,115	8	福島	801	8	山形	1,250	8	栃木	1,095
9	栃木	2,871	9	栃木	764	9	福岡	1,130	9	群馬	1,047
10	岩手	2,727	10	岩手	591	10	群馬	1,120	10	青森	905
11	長野	2,616	11	青森	559	11	静岡	1,098	11	愛知	856
12	山形	2,480	12	兵庫	498	12	埼玉	1,054	12	宮城	758
13	新潟	2,462	13	長野	482	13	和歌山	973	13	兵庫	604
14	群馬	2,454	14	福岡	479	14	栃木	963	14	岡山	567
15	福岡	2,124	15	富山	461	15	高知	932	15	長崎	562

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

本県は、関東最大の県土面積を有し、令和2(2020)年の耕地率(県土面積に占める耕地の割合)は19.0%で全国第5位、また、令和元(2019)年の耕地利用率は98.0%で全国第7位となっています。

また、鬼怒川や那珂川、渡良瀬川等をはじめとする水量の豊富な清らかな水、肥沃な大地、長い日照時間など農業に適した条件を備えています。

耕地率(2020年)

全国順位	都道府県	耕地率 (%)
1	茨城	26.8
2	千葉	23.9
3	佐賀	20.8
4	埼玉	19.5
5	栃木	19.0
6	宮城	17.3
7	沖縄	16.2
8	福岡	16.0
9	香川	15.8
10	青森	15.5

耕地利用率(2019年)

全国順位	都道府県	耕地利用率 (%)
1	佐賀	131.9
2	福岡	113.8
3	宮崎	105.0
4	福井	102.5
5	滋賀	102.5
6	北海道	98.9
7	栃木	98.0
8	長崎	97.2
9	熊本	95.3
10	東京	93.3

資料：農林水産省「作物統計」

この恵まれた生産条件を生かし、半世紀にわたり生産量日本一のいちごをはじめ、にらやなし、二条大麦、本州以南で第1位の生乳など全国有数の主産県となつているとともに、本県の特徴を生かしたかんぴょうやうどなど多彩な農産物が生産されています。

【主な農林水産物生産量の全国順位】

第1位:いちご、かんぴょう、もやし、うど

第2位:にら、生乳、二条大麦、こんにゃくいも

第3位:日本なし、シクラメン

第4位:六条大麦、あゆ

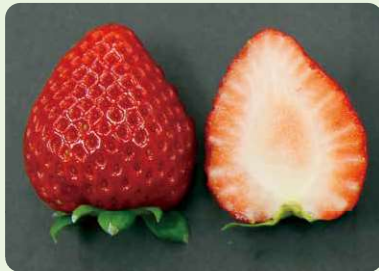
第5位:さといも、トマト、ニジマス

第6位:なす

(2020年12月末現在)

いちご(とちあいか)

酸味が少なく甘さが際立つ食味で、収穫始めが10月下旬と早く収穫量が多い。



とちぎの米

とちぎの星
コシヒカリ
なすひかり

令和元(2019)年産の「米の食味ランキング」で特A評価



本県のいちごやトマトなどの10a当たり収量は、全国でも上位となっており、また、販売額1億円以上の農業経営体数が全国第12位となるなど、高い技術力を生かした生産性の向上や需要に即応した商品づくり、販路拡大など経営の高度化に取り組む先進的な農業経営者が育っています。

販売額1億円以上の農業経営体数(2020年)

全国順位	都道府県	販売額1億円以上の農業経営体数
1	北海道	1,861
2	宮崎	408
3	鹿児島	406
4	熊本	358
5	茨城	310
6	千葉	305
7	群馬	259
8	岩手	234
8	愛知	234
10	長野	230
11	静岡	203
12	栃木	193

資料：農林水産省「農林業センサス」
※概数値

主な農産物の10a当たり収量(2019年度)

全国順位	いちご		トマト		アスパラガス		なし	
	都道府県	kg/10a	都道府県	kg/10a	都道府県	kg/10a	都道府県	kg/10a
1	栃木	4,760	熊本	10,700	福岡	2,240	富山	2,480
2	佐賀	4,590	栃木	10,500	佐賀	2,210	栃木	2,440
3	長崎	4,080	高知	9,460	熊本	2,130	福岡	2,300
4	熊本	4,040	福岡	8,970	栃木	1,630	石川	2,190
5	愛知・宮崎	3,840	愛知	8,960	長崎	1,520	佐賀	

資料：農林水産省「作物統計」

本県は、東京から60km～160km圏内に位置し、大消費地に近く、また、東北自動車道や東北新幹線など東京と東北・北海道を結ぶ南北軸と北関東自動車道などの太平洋と日本海を結ぶ東西軸の結節点となっており、人の交流や物流の要衝としての地理的優位性を有しています。

今後、首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の全線開通やリニア中央新幹線の開業等により、新たな物流の創出、農村回帰によるUIターンや二地域居住等の移住・定住の促進など、豊富な資源を生かした農業・農村の活性化が期待されます。